

## 新型コロナウイルス感染症による診療制限のお願い

昨今の新型コロナウイルス患者様の増加に伴い、当院も患者様の受け入れ態勢強化に対して鋭意準備しているところであります。

新型コロナウイルス感染症は皆様ご存じのように一見軽い風邪症状のようなものから、味覚障害のみで発症するなど非常に多彩で、その診断は専門医師をもってしてもとても困難で、判断に難渋しているところです。

地域医療支援病院である当院としましては、コロナ感染疑いの患者様の受け入れ要請を受けた場合、できるだけお受けするようにするため、平時の診療体制の維持が困難と考え、限られた医師、看護師などの医療従事者のなかで最大限要請に対応すべく通常診療の制限をする苦渋の選択をいたしました。つまり、緊急性のない検査、手術などを一部延期させていただき、そこで生じたマンパワーをコロナ感染症患者様の対応にあてさせていただくこととしました。

同時に投薬でご通院いただいている患者様への on line（初診を除く）診療などの構築も現在行っており、患者様皆様にご迷惑をおかけしないよう最大限努力いたしますのでご安心ください。

また、今まで行っていましたが相模原市 2 次輪番当番は通常通りに行います。この感染症の安静化を見ましたら速やかに通常通りの診療体制をご提供することを固くお約束いたします。

令和 2 年 4 月 17 日

独立行政法人国立病院機構相模原病院  
病院長 金田 悟郎